

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

##### 【正社員就職の就職促進】

事業所へ求職者の動向及び希望する労働条件等の情報を提供し、求職者が応募しやすい求人票の作成に努め、求人充足と正社員就職の実現に取り組みました。特に雇用保険受給者には、担当者制の実施や情報提供を行うなど、きめ細かな個別支援を行いました。

##### 【生活保護受給者等の就職促進】

自治体と締結した協定に基づき、生活保護受給者等の就職促進のため個別支援を行いました。

##### 【障害者の就職促進】

ハローワークが中心となり関係機関との「チーム支援」を実施し、企業と障害者の就職促進を図りました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

若手職員を中心とした職業相談業務研修や労働基準監督署と連携した労働関係法令の研修を実施しました。また、現場管理者に対するマネジメント研修を所長自ら実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

##### 【ミニ就職面接会の取組強化】

紹介に至っていない求人に対して、途中経過や今後の見込み報告を行うとともに、人手不足分野（特に介護職）の人材確保を図るため、ミニ就職面接会を積極的に開催しました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークの支援メニューの更なる周知を図り、幅広い求職者への情報提供を行うとともに、広報を強化します。また、担当者制や情報提供の対象者拡大を図り、一人でも多くの求職者が正社員就職できるよう支援を行います。

#### (4) その他業務運営についての分析等

地方自治体並びに工業団地協議会との連携については、広報内容を工夫し、引き続き就職面接会を実施します。

## 2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職者数	
実績	2,167	1,709	659	98.1%	94.9%	18.8%	20.3%	88	111	6282	1,062	
目標	2,256	1,784	684	90.0%	90.0%	20.9%	21.6%	70	89	5,200	1,067	
目標達成率	96%	96%	96%			90%	94%	126%	125%	121%	100%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率